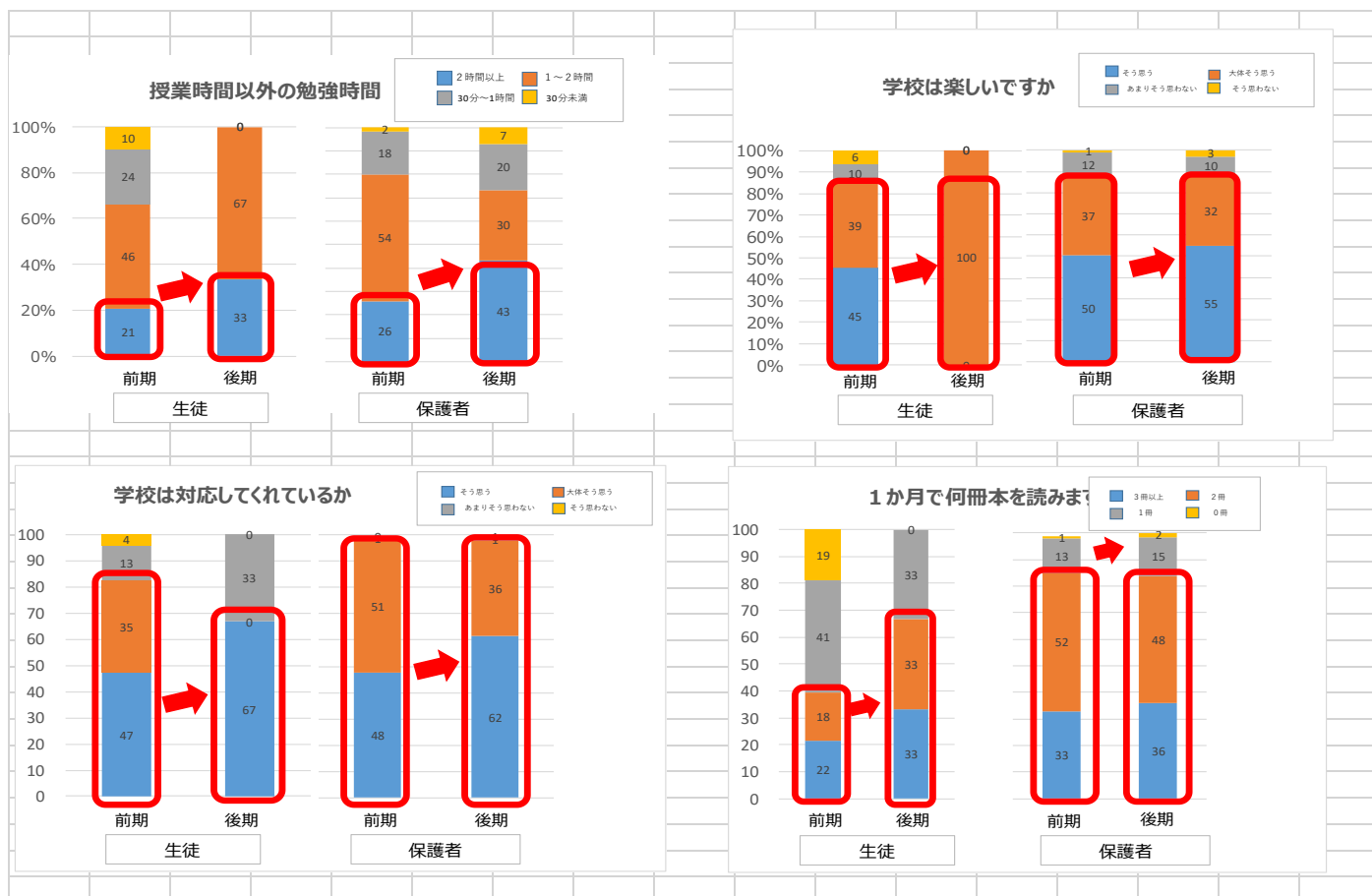


令和4年度 北九州市立南曾根中学校 学校評価

1. アンケート結果



【成果と考察】

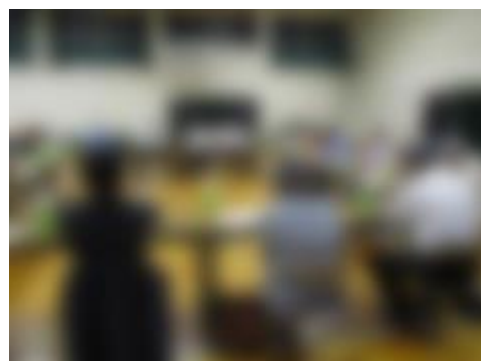
- ・授業時間以外の家庭学習時間は、生徒・保護者ともに増加している。
 - ・「学校は楽しいですか」という質問に、「そう思う」が、生徒・保護者ともに増加している。
 - ・「学校は対応してくれているか」という質問に、「そう思う」が生徒・保護者ともに増加している。
 - ・「1か月で何冊の本を読みますか」という質問に、生徒・保護者とも冊数が増加している。
2. 学校運営協議会（第1回令和4年5月17日、第2回 令和4年10月26日、第3回令和5年2月14日）

＜第2回学校運営協議会の「熟議」で委員の方々からいただいたご意見＞ *記述内容は一部抜粋しています。

- ・もう少し元気を出して自分の意見を出してもらいたい。
- ・自分が育った郷土に誇りを持ち、社会人になって欲しい。
- ・SNSについてきちんと理解させて欲しい。
- ・通学路の安全面が心配
- ・保護者のつながりがどうなっているのか心配
- ・きちんと挨拶ができ、相手のことを思いやれる人になって欲しい。
- ・自分が夢中になれることを一つでも見つけて欲しい。
- ・一人一人にしっかりと学力をつけて欲しい。

＜第3回協議会での委員の評価を踏まえた令和5年度の方向性＞

- 地域の人たちへ中学校の状況を積極的に発信している。
- 目標をもって学校教育に取り組んでいる姿勢を感じた。
- コロナ禍ではあるが、子どもたちの様子をもう少し知りたい。
- 令和4年度のスクール・プランで重点的に取り組んだ項目はおおむね成果を上げている。令和5年度は、補充学習を工夫し、個別最適な学びを目指す。また、カウンセリングマインドの視点で生徒や保護者に寄り添った生徒指導を推進する。さらに、体験的な活動を大切にして生徒の自己肯定感を高めることを重点にする。



第2回協議会「熟議」の様子